

グループホーム鹿野苑 8月運営推進会議 議事録

※8月の運営推進会議は施設にコロナウイルス感染がおこって開催できなかったため行政指導で翌月の9月に実施の運びになりました。

令和5年9月27日 14時～ 15時40分

所 属	氏 名	出 / 欠	家族代 A棟	永■■■■	出 / 欠
薩摩川内市役所	末■■■■	出 / 欠	家族代 B棟	川■■■■	出 / 欠
網津公民館長	上■■■■	出 / 欠	西部消防署	坂■■■■	出 / 欠
網津中自治会長	栢■■■■	出 / 欠	施 設 長	下■■■■	出 / 欠
民生委員(水引地区)	森■■■■	出 / 欠	事 務 長	下■■■■	出 / 欠
水引コミセン会長	中■■■■	出 / 欠	主 任	安■■■■	出 / 欠
民委員 (網津町)	内■■■■	出 / 欠	副 主 任	太■■■■	出 / 欠
健やかアドバイザー	針■■■■	出 / 欠			

1、入居者の状況

	令和5年1月		令和5年2月		令和5年3月		令和5年4月		令和5年5月		令和5年6月		令和5年7月		令和5年8月	
	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数
支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護1	93	3	85	4	93	3	60	2	62	2	60	2	64	3	88	5
介護2	0	0	0	0	31	1	30	1	31	1	30	1	31	1	0	0
介護3	269	9	251	10	248	8	240	8	248	8	240	8	206	9	238	9
介護4	155	5	104	5	155	5	180	6	176	6	150	5	155	5	157	6
介護5	31	1	28	1	31	1	30	1	41	2	60	2	42	2	56	2
計	548	18	468	20	558	18	540	18	558	19	540	18	498	20	539	22
平均介護	3.06		2.95		3.00		3.17		3.26		3.22		3.10		3.00	
稼働率	98.2%		92.9%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		89.2%		96.6%	
平均利用	30.44		23.40		31.00		30.00		29.37		30.00		24.90		24.50	

介1 1日

介1 2日 介1 2日
介3 6日 介1 1日

7月8月は体調を崩される入居者が多く健康管理に苦慮した。肺炎疑いで入院が2名あり、I様7月5日から8月3日、N様が7月4日から7月20日、さらに退院後7月27日から8月6日まで入院された。空室を利用しショートステイを8月9日まで2件受け入れたが、8月15日以降はコロナウイルス感染が終息するまではショートは受けられなかった。

■■■■委員→ここは22名でいっぱいなのか？

事務長→同日に入退所されたり、ショートステイの方を含めて実人数が、7月20名、8月22名となっているが定数は18名である。現在は空室なく経過いる。

入退所状況

(退所)

- ・8月3日 E様 (98歳、女性、介護4) → 老衰で看取りにて退所となる。
- ・8月22日 KD様 (94歳、女性、介護3) → 老衰で看取りにて退所となる。

(入所)

- ・8月1日 K様 (91歳 女性、介護3) → 自宅から入所
- ・8月29日 N様 (89歳 男性、介護3) → 病院より入所

3、入所申し込み状況

入所申し込み 6名・状態確認1名未実施

緊急に入所の必要性がある方はおられず、現在自宅で安定して生活されている方の申し込みである。

4、前回の取り組みの結果

(A棟)

- ・梅雨で湿度、温度の変化が大きいため、健康管理やコロナ感染予防に留意し、天気に応じて屋外、屋内活動の工夫し支援を行う。

↓

感染予防に留意しながら、苑内・苑外活動支援を行い、苑外では買い物、ドライブのみで外食を含め遠方に出かけることが出来なく、苑内で中庭の畑の手入れ、早朝の散歩などを日々の状況を見ながら実施した。

8月16日にコロナウイルス感染が発生し、入居者9名中6名・職員1名が感染した。症状は発熱、湿性咳嗽、声がれ等で症状は軽症であった。糖尿病がある利用者は、主治医の指示で内服、インシュリン量の調整などを行い健康管理を行った。8月27日に隔離解除し平常の生活に戻っている。

(B棟)

- ・新たな入居者様が穏やかに過ごす事が出来るように支援する。
引続きコロナ感染対策を行い、天候を見ながら野外活動を行う

↓

5月に入居された方家族や本人から情報を聞き取りながら支援を継続おり現在は苑の生活に適応されておられる。

外出時や苑での生活でもコロナ感染対策を行っていたが、7月にRSウイルスと思われる感染症が蔓延し生活が居室中心となった。それでも野菜の収穫や草取りに取り組まれていた。

中村委員→地区の病院が夏まつりをしたが、踊りのリーダーの方が本番の何日前に熱発しコロナに感染したが、一緒に練習していた人は熱がなければ参加してよいとのことで参加された。結果的にはコロナ感染が広まってしまった。詳しく話を聞けば、孫が県外から帰ってきたとのことで、孫から感染したようだ。人が集まれば感染のするリスクは高くなる。注意していても感染してしまうからね。

■委員→インシュリンは調節できるのだね。

施設長→インシュリンは主治医から状態によって単位数を調節する指示が出る。

5 現在の課題

(A棟)

- ・健康状態の把握・健康管理の維持・感染対策の見直し。
感染予防を図るため職員、利用者ともに感染対策を講じてはいるが、感染がおこってしまったため一行動毎に消毒液を使用することなどを継続する。

(B棟)

- ・熱中症予防・感染予防対策の強化・健康管理に留意する。

6、活動実施内容

活 動	A 棟		B 棟	
ドライブ	7月29日	寺山公園	7月30日	西方海水浴場
	8月	実施できなかった	8月	実施できなかった

買い物	7月21日 8月	ダイソー・ニトリで座布団購入 実施できなかった	7月26日 8月	座布団購入、ダイソー 実施できなかった
外食	7月15日 8月12日	串木野 みその弁当 (テイクアウト) ダンディライオンオムライス (テイクアウト)	7月15日 8月12日	串木野 みその弁当 (テイクアウト) ダンディライオンオムライス (テイクアウト)
夕食作り	7月30日 8月	コールスロー、キノコとベー コンのバター炒め 実施できなかった	7月9日 8月3日	スパサラダ、茄子とピーマンの炒め 物 ゴーヤとツナのサラダ、ピーマンと ウイナーの炒め物
おやつ作り	7月14日 7月20日 8月3日	チヂミ作り スコーン作り デコレーションケーキ作り	7月24日 8月17日	バナナマフィン メロンゼリー
全体活動	お寺参り	7月は体調不良の方が多く中止、 8月はコロナ感染蔓延のため中止		
	生け花	7月13日・28日 8月11日・25日(中止)		
	野外活動	畑の野菜収穫、畑の手入れ、早朝の散歩		

7月、8月感染症が蔓延し、お寺参りなど中止とした。また外出活動も制限し、苑内活動も実施することができないことが多かった。

■委員→看取りをされた時、コロナ感染の中でも面会はできたのか？

施設長→看取り期に入った時は家族に入居者のそばにいてほしいため、居室にソファや簡易ベットを入れ付き添ってもらっている。意識のあるうちにあってほしい方には来ていただいている。その際には入室の経路の配慮を行い感染対策をおこなっている。

■委員→看取りを行ったとのことであるが、苑として契約している病院があるのか？また死亡診断は病院から来てくれるのか？

施設長→入居者それぞれ主治医がおられる。主治医はかかりつけ医もおられるが、訪問診療を希望される際は訪問診療を実施されている医師を紹介している。看取り時も主治医と連携を取っており最後の診断も来苑してくださっている。

7、個別ケア

- ・職員が利用者と個別に一对一で1時間から1時間30分ほどの活動を行う活動で2カ月に1回実施している。

A 棟		B 棟	
7月2日	E様 シャトレーゼでシュークリーム	7月2日	T様 焼き菓子作り
7月23日	N様 川内市街地をドライブ	7月16日	K様 フットマッサージ
7月30日	M様 自宅の様子を見に行く	7月23日	F様 川内港ドライブ
7月30日	Y様 自宅周辺のドライブ	8月6日	S様 阿久根方面ドライブ
8月6日	K様 自宅周辺のドライブ	8月13日	M様 牧聞神社散歩
8月	実施できなかったため計画延期	8月	以後実施出来ず延期とする。

7月は体調不良で個別ケアが実施出来なかった利用者も数名おられ、また8月はコロナ感染蔓延で外出禁止のため実施出来ず計画を順延することにした。+集団生活は感染症が拡大しやすく施設の特徴として隔離が容易でないこと、介護量が多く職員に感染しやすいなど予測されていたことが現実となり非日常の生活で利用者、職員の疲弊が見られた。

8、日常生活機能向上リハビリテーション

7月6日、12日、19日、27日 — 8月5日、8日 以降は中止

理学療法士評価は8月22日実施。A棟は状態の変化なく維持ができています。計画も大きな変更はなかった。B棟は2名の新たな入居者の状態確認し評価するとともにリハビリ計画の見直しを行った。その他の入居者の状態悪化は見られておらず維持ができていたとの評価であった。

9、職員研修

月 日	研 修 名	区 分	人 数
7月26日	・看取りを考える —入所者・家族が安心して最後を迎えるに できること—	施設内研修 (外部講師、医師)	18名

10、職員の動向

(退職)

7月20日付 介護福祉士(女性、40代) 疾病悪化のため自己退職

11、地域との交流

河川清掃に参加(河川の草刈り)

施設長→水引コミセンでの文化際は開催されるのか?

委員→作品展示は実施する予定である。昨年は大正琴・尺八を披露して好評だったため今年も検討をする
予定。

施設長→作品展示は参加できるためブースをお願いしたい。

12、身体拘束委員会報告

別紙参照

13、その他

・コロナ感染が発生したため感染策の対策と見直しのため8月18日に川内医師会病院の感染管理
専門看護師を招いて指導を受けた。

(質疑応答)

委員→コロナ感染の感染源は特定できたのか?

施設長→特定できず不明である。

委員→職員は何人ぐらいいるのか?鹿野苑は何人いるのか?それぞれの部署にいるのか?

施設長→シモンズ全体では30人職員がいる。鹿野苑は18名、通所介護9名、微笑1名、居宅1名、事務1
名の職員がおり、決まった部署に所属している。

委員→個別の支援ができていいなと思っている。調理時に利用者がマスク、手袋を着用していないの
が気になる。着用していても外されるのはわかっているが、それでも着用したほうがいいと思う。

施設長→着用はしているがご存じのように「しにくい」と外されてしまうが、今後着用してもらうようにする。

委員→職員の数もそんなにいるとは思っていなかった。最後まで手厚くしてもらってありがたい。

■委員→看取り時の最後は医師がすぐに来てくれるのか?

施設長→ほぼ1時間以内には来られる。状態変化が見られたら、随時主治医に電話での状態報告を行っている
ので主治医も状態の把握はできておられ、状況によっては時間外に訪問して下さるときもある。

■委員→歯科医はいるのか?

施設長→ 訪問歯科の歯科医が来苑して下さる。

■委員→自分の母もここで観てもらった時のことを思い出す。コロナも9波が来て大変ですが

・・・。

次回は10月18日（水曜日）開催予定